

# おおつち 社協会報

No.85

2021.11



【編集・発行】

社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会  
住所：岩手県上閉伊郡大槌町上町1-1  
TEL 0193 -41-1511 FAX 0193 -41-1512



## 主な記事

P1 役員紹介

P2 赤い羽根共同募金の配分を受けてる団体の紹介

P3 地域活動・防災活動の紹介

P4 こづちちゃんが行く

## 表紙の写真

10月1日から赤い羽根共同募金が始まりました！

街頭募金では、昨年と同様、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施しましたが、たくさんの皆さまからご協力をいただきました。

皆さまのあたたかい募金は、町内の地域福祉活動や県内の福祉施設の整備などに使われ、大きな災害が発生した時には、被災地の災害ボランティア活動・復興支援活動にも活用されます。

# 大槌町社会福祉協議会役員及び評議員の紹介

「大槌町社会福祉協議会」とは、誰もが安心して楽しく暮らせる「人にやさしい福祉のまちづくり」を目指し、地域のみなさんやボランティア・社会福祉・保険医療等関係者、行政機関の協力を得ながら共に考え活動している社会福祉団体です。

この度、大槌町社協役員、評議員として、次の方が選任されました。

◆	佐藤邦明	岩間利夫	監事	中村一弘	古館和子	多田左衛子(新任)	高橋文男	小林徳雄	栗澤弘(新任)	小國忠義(新任)	小笠原純一	植田俊郎	◆	理事	近藤欣彌	岩崎松生	◆	副会長	徳田信也	◆	会長
---	------	------	----	------	------	-----------	------	------	---------	----------	-------	------	---	----	------	------	---	-----	------	---	----

任期：令和三年六月二十五日～令和四年度に関する定例評議員会の終結時まで。

役員紹介

◆	松橋康弘(新任)	松橋文明	堀合成一	古館潤一	東梅武保	田口潤子	佐々木亮	小林英三	越田由美子	越田征男	小岩寛(新任)	木村里美	菊池信男(新任)	上野康子	石井ルイ子	阿部武(新任)	阿部三平	◆	評議員
---	----------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	---------	------	----------	------	-------	---------	------	---	-----

任期：令和三年六月二十五日～令和六年度に関する定例評議員会の終結の時まで。

評議員紹介

## 社協会費のご協力ありがとうございました

社会福祉協議会会費のご協力をお願いしたところ、多くの方々にご賛同いただきました。住民の皆さまからの温かいご理解とご協力、大変ありがとうございました。会費は、暮らしの復興に関する事業や福祉のまちづくりに活用させていただきます。

一般会費	3,797世帯
	1,891,955円
賛助会費	1件 5,000円



## 赤い羽根共同募金の使いみちって？

令和3年度に皆さまにご協力いただいた募金は、令和4年度の地域福祉活動費として岩手県共同募金会から地域に配分されます。大槌町では、このような事業のために役立てられています。

令和3年度目標額  
**2,683,000円**



令和4年度 地域福祉活動費として大槌社協へ配分	事業内容		金額
	高齢者福祉	お茶っこの会助成事業	
あんしん助っ人便事業(買い物支援事業)		5,000円	
大槌町老人クラブ連合会活動助成		230,000円	
障がい者福祉	福祉団体活動助成(大槌町身体障害者福祉協議会)		100,000円
	福祉団体活動助成(大槌町言葉を育む親の会)		12,000円
児童・母子福祉	社会福祉協力校指定事業		252,000円
	ボランティアリーダー養成事業		50,000円
地域福祉	ボランティアセンター運営費		100,000円
	ボランティア活動保険助成		30,000円
	福祉団体活動助成(大槌町民生委員児童委員協議会)		80,000円
	福祉まつり運営費		42,000円
	住民支え合いマップ作成事業		50,000円
	役職員研修会		150,000円
	社協会報・社協だよりの発行		330,000円
	ホームページの運営		154,000円
	引きこもり世帯への支援事業		100,000円
	合計		1,785,000円
岩手県内の福祉施設の整備・大規模災害の発生に備える積み立て・岩手県内の共同募金運動推進経費等(※岩手県共同募金会が実施)		898,000円	
合計		2,683,000円	



# ～ 赤い羽根共同募金を活用した事業紹介 ～



## 福祉団体への助成 ～大槌町民生委員児童委員協議会～

民生委員児童委員は、それぞれの地域で、高齢者や障がいのある方の福祉に関すること、子育ての不安など様々な相談に応じます。必要に応じて福祉サービスを提供する専門機関や行政機関へのつなぎ役として活動しています。

児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」も配置されており、社会福祉の増進のため、活動を行っています。



## 住民支え合いマップ作成事業

支え合いマップインストラクターと一緒に、地域のつながり・支え合いについて話し合い、地図に書き込んでいきます。自分が住んでいる地域を知ることができ、課題の解決策が立てやすくなります。住民同士で支え合う地域づくりをお手伝いします。



## ボランティアリーダー養成事業 ボランティア入門講座

～レクリエーション・キャップハンディ体験サポーター講習～

震災後、大槌町では県内外からたくさんのボランティア・NPO団体から支援をいただきました。これからは、身近なところで住民同士が助け合えるように、障がい者・高齢者に対する理解の向上や、体験を通じて住民同士の交流の場を設け、地域づくりのきっかけになることを目的に開催しています。

## 赤い羽根自動販売機で社会貢献

### 赤い羽根自動販売機とは

飲料の売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄附される「寄附付き自動販売機」です。商品の購入で募金に協力することができ、身近に地域福祉活動に参加することができます。



### 赤い羽根自動販売機設置場所

- ・大槌おおのクリニック前 ・大槌町役場町民室
- ・大槌町社会福祉協議会（事務所/デイサービスセンターはまぎく/ほっとおおつち/ワークフォローおおつち）

### 設置のお願い

岩手県共同募金会では、赤い羽根自動販売機の設置を推進しており、協賛設置事業主様を募集しております。

#### 設置に必要なもの

- 販売機の設置場所
  - 月々の電気代（2,000円程度）
- ※自動販売機の管理や募金の送金は、販売業者が行います。  
設置事業主様は時間や手間をかけずに社会貢献することができます。



飲料の売り上げから数パーセントが募金されるシステムです。

募金の割合は、協賛企業と設置主様が設定します。

● 設置を希望される方は、大槌町共同募金会までご連絡ください。☎ 0193-41-1511

赤い羽根自動販売機のご利用・設置につきまして、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

## ～ご寄付のお知らせ～

令和3年6月から令和3年9月までの受付分をご紹介します。  
ご支援いただきました皆さまありがとうございました。（敬称略）

### 【寄附金一覧】

○藤井小児科内科クリニック 院長 藤井敏司 …… 300,000円 ○Chiyoda Students Volunteers …… 56,000円

# 大槌学園9年生 避難所運営ゲーム(HUG)の体験

一日ごろから、自分たちにできることを考えて、災害に備えよう！！

社協ボランティアセンターでは、令和3年9月7日(火)に大槌学園9年生75名を対象に、避難所運営ゲームの体験を実施しました。大槌学園9年生を対象とした防災学習は今年で3年目を迎えました。



学習のなかでは、避難者のカードを配置しつつ、避難所における物資搬入や配置場所、受付・本部・救護所の設置などのイベントの対応を行い、「9年生だからできること」、「普段の生活から取り組めること」について話し合いを行いました。

## “避難所運営ゲーム(HUG)”ってなに？

避難者の情報(年齢・性別・家族構成・持病など)が書かれたカードを、避難所となる体育館や教室に見立てた紙の上に適切に配置していくゲームです。

## 【避難所運営ゲーム(HUG)の流れ】

### 1 避難者のカードの配置・イベント対応



避難所運営の大変さを少しでも理解することができました。

### 2 グループワーク(話し合い)～共有



大変かもしれないけど…自分たちが“笑顔”でいることが、被災した方のケアにつながる。

日ごろから「もしも…」を想定して行動できる人になりたい！

一人ひとりにできることがある！！

地域の方々と普段から関わりをもっておくことが大事。

## 地域の〇〇な活動を応援します！！

～源水地区編～

— ふるさと応援センターの活動報告 —

### 源水地区お楽しみ交流会の流れ

①コミュニティ協議会での希望

②源水自治会からの相談・対応

③遊び場プロジェクトへのつなぎ

④四者で開催に向けた打合せ  
(自治会・大槌町・遊び場プロジェクト・ふるさと応援センター)  
・7月6日：第1回打合せ  
・7月29日：第2回打合せ

⑤源水地区親子お楽しみ交流会開催

令和3年7月31日(土) 源水町営住宅や周辺を会場に、「源水地区親子お楽しみ交流会」が開催され、子どもから高齢者までの38名が参加しました。

今回の企画は、「令和3年度大槌町コミュニティ協議会」において、源水自治会から『交流会を行いたい』という希望を形にしたものです。当日は、源水自治会、大槌町(協働地域づくり推進課)、遊び場プロジェクト、ふるさと応援センターが協働、連携して実施しました。



検温など感染予防対策の徹底



巡回中の女性警察官の方にも飛び入り参加していただきました



当日の最終打合せの様子





今回は、本町地区にある八日町公園の整備活動を有志で行っている近隣住民の皆さんにインタビューを行いました。

### ■どういった活動をしているの

不定期ではありますが、本町地区にある八日町公園の草刈り、清掃、花植えなどの整備活動を行っています。

基本的な活動については、都度、気が付いた人が行っていますが、近隣住民を集めて大人数で整備活動を行うこともあります。

### ■活動のきっかけは

八日町公園は町内唯一の自噴湧水が出る公園で、その湧水の一部を生活水として使っていたこともあり、お礼の意味を込めて、公園の整備活動を行うようになりました。

また、震災前の地名である八日町の地名を公園の名称にあて「八日町公園」となっていることも重なり、公園を大切にしていきたいとの思いから活動しています。

### ■大変だったことは

大変ということはありませんが、新型コロナウイルス感染の影響で、公園に人が来なくなってしまったことが残念でした。

全国で新型コロナウイルスがまん延する前には近隣住民だけではなく旅人も立ち寄り、自噴湧水を珍しそうに眺めて行く方もいました。

現状では感染者も減少傾向にあるようですが、来年の夏には以前のように、本町地区のオアシスとして、人々が集まる、地域の憩いの場に戻ってほしいです。

### ■これからの目標

自噴湧水ということで、何もしないと藻が増え、不衛生な印象を与えてしまいます。

そのため、これからも整備活動を継続し、近隣の住民さんを巻き込みながら、町内唯一、自噴湧水のある八日町公園を大切にしていきたいです。



(左から小笠原さん、小林さん、阿部さん)



自噴湧水は夏には冷たく、冬は温かい水が出ると教えてもらいました。

大槌町の魅力の一つでもある湧水をこれからも、大切にしていきたいですね。



つづく



## 幸せの写真館



この指、と一まれ!!



5月に弟が  
生まれたんだー!  
お姉ちゃん、  
頑張るぞ〜♪



おいすぎる♪  
コレ、おうちで  
採れた苺なんだよ〜♪

### 投稿写真大募集!!

家族、ペット、風景など・・・幸せを感じる写真やホッと癒される写真を募集しています。

写真データを下記のアドレスに添付して、写真の一言コメントも必ず添えてお送りください。

[otsuchi-soumu@otsuchi-shakyo.jp](mailto:otsuchi-soumu@otsuchi-shakyo.jp)



## 日常生活自立支援事業のご案内

高齢の方や障がいのある方が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、また、それにとまなう日常的金銭管理などを行っています。



☆対象

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方

☆主なサービス内容

公共料金等の支払い及び福祉サービスの手続き代行等

☆利用料金

相談は無料。契約後は1時間当たり1,300円

●相談日 毎週月曜日～金曜日

●時間 午前8時30分～午後5時30分

●場所 釜石市大渡町3-15-26  
(※のぞみ病院8階 釜石市社協内)

●電話 ☎0193-31-1331 (直通)

## たすけあい金庫貸付事業

●内容

たすけあい金庫貸付は、生活費や医療費などが一時的に必要となった世帯にお貸しする制度です。申し込みを希望される方は地区の民生委員、又は当協議会へご相談ください。

●対象者 町内在住の低所得者

●貸付額 1世帯1件の貸付で5万円以内

●償還期間 10ヵ月以内 ※要相談

## 生活福祉資金貸付制度の紹介

生活福祉資金貸付制度とは、他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、無利子や低利子で資金貸付を行うものです。

### ご利用いただける世帯は？

【低所得世帯】

・世帯の収入が一定基準以下の世帯

【障がい者世帯】

・障がい者世帯（知的・身体・精神）

※障がい・療育手帳の交付を受けている者の属する世帯となります。

【高齢者世帯】

・65歳以上の高齢者の属する世帯（注）所得制限有り

【生活保護世帯】

・生活保護を受けている世帯

### 貸付金の種類は？

①総合支援資金…就職までの間の生活費

②福祉資金…医療費用、一時的な生活費など

③教育支援金…進学費用、就学支度金など

④不動産担保型生活資金…居住用不動産を担保に生活費の借入れを行います。

⑤生活復興支援資金…東日本大震災で被災した世帯に対する貸付

お問い合わせ 大槌町社会福祉協議会 ☎0193-41-1511

## 大槌町社協 くらし・しごと相談所

電話 0193-42-4355

FAX 0193-41-1512

受付時間 午前8時30分～午後5時15分  
(土日・祝祭日・年末年始を除く)

各種窓口への同行、手続きの支援、申請書などの記入サポート、生活や家計の見直しなど、一人ではどうしても分からないことをお手伝いします。

## 一人で悩まず、ご相談ください。

「くらし・しごと相談所」では仕事やお金の悩みについて、一人ひとりの状況に合わせて、解決のお手伝いをします。

### ステップ1

悩みごと、心配ごとをお聞かせください。相談支援員と一緒に課題を整理していきます。

### ステップ2

課題を解決するためのプランを作りましょう。具体的な目標を一緒に考えていきます。

### ステップ3

課題を解決しながら、生活の安定・自立を目指しましょう。目標が達成できるまでサポートします。

※必要に応じて専門機関などにおつなぎし、連携してサポートします。

## 大槌町社協ホームページ情報

町民の皆様には社会福祉協議会として、よりよい情報をお届けできるようホームページを開設しています。パソコン、携帯電話などでご覧ください。

携帯サイト

携帯電話でもサイトの一部を公開中です。



<http://www.otsuchi-shakyo.jp/>

## 編集後記

新型コロナウイルスのまん延から、早いもので二年目の冬を迎えようとしています。まだまだ不自由な生活が続きますが、趣味などでリフレッシュして、適度にストレス解消を行って心身の健康を整えましょう。

